



## 数学は数楽です!

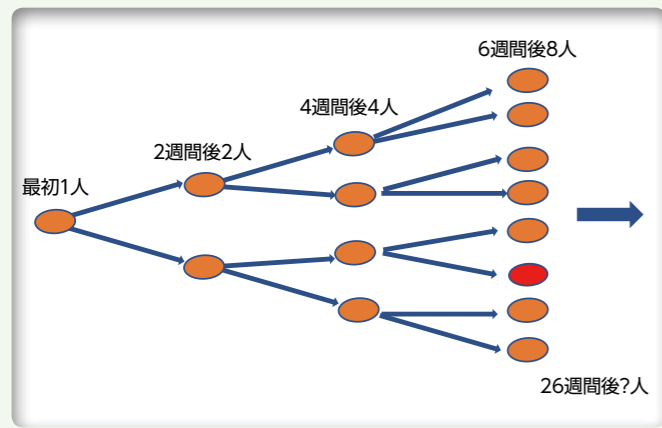
こんにちは! チャレン爺です。

監修:竹内康博 チャレン爺



伝染病の感染について考えましょう。感染者1人が2週間で2人に感染させて回復します。次の2週間でこの2人が4人に感染させます。1年後の感染者は何人でしょうか?

1年は約52週 (365÷7≒52) なので約26回の2週間があり、1年後の感染者数は2を26回かけて6710万8864人(67,108,864)、日本人人口の約半分が感染者になります! その2週間後の感染者は日本人人口を上回り1億3421万7728人になります (67,108,864×2=134,217,728)。1人の感染者が2週間で1人に感染させて回復するような伝染病なら、いつまでたっても感染者数は1人です。伝染病の伝播を防ぐため



には感染者と未感染者が接触する機会をできるだけ少なくすることが大事です。現在のコロナ感染症でもいえることです。

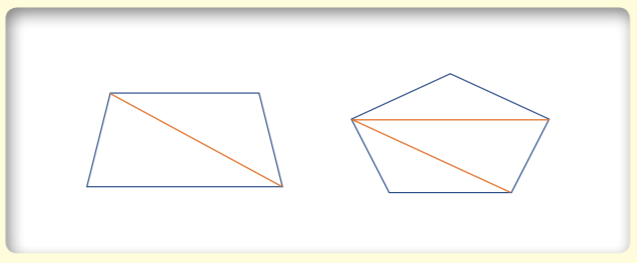
### 【問題】

新聞紙を2つに折って重ねます。それをまた2つに折って重ね、これを26回繰り返すと新聞紙の厚さはどれくらいになるのでしょうか? 新聞紙1枚の厚さは0.1mmとします。

### ふれあい238号の 解答

【問題】 四角形や五角形の内角の和を求めてみてください。

【解答】 三角形の内角の和は180°でした。四角形や五角形は対角線を書くとそれぞれ2個と3個の三角形に分割できます。だから四角形の内角の和は180°×2=360°、五角形の内角の和は180°×3=540°になります。



●お問い合わせ・申込先/高円寺地域区民センター協議会 事務局  
〒166-0011 杉並区梅里1-22-32 TEL:03-3317-6614

※イベント・講座は変更になることがあります。  
※イベント・講座の取材に関しては、あらかじめ事務局までご連絡ください。

●イベント・講座のお申し込みは、協議会のホームページ又は往復ハガキをお願いします。  
記入例(一人一講座一枚)

往信(表面)	返信(裏面)	返信(表面)	往信(裏面)
63円 〒166-0011 往信 杉並区梅里1-22-32 高円寺地域区民センター協議会 事務局 行	何も記入しなくていいです。	63円 ご自分の郵便番号 返信 ご自分の住所 ご自分のお名前	①講座名 ②郵便番号 ③住所 ④氏名(ふりがな) ⑤年齢 ⑥電話番号 ⑦託児ありの講座は、子どもの氏名と年齢

### 集会施設休館日(10月・11月)

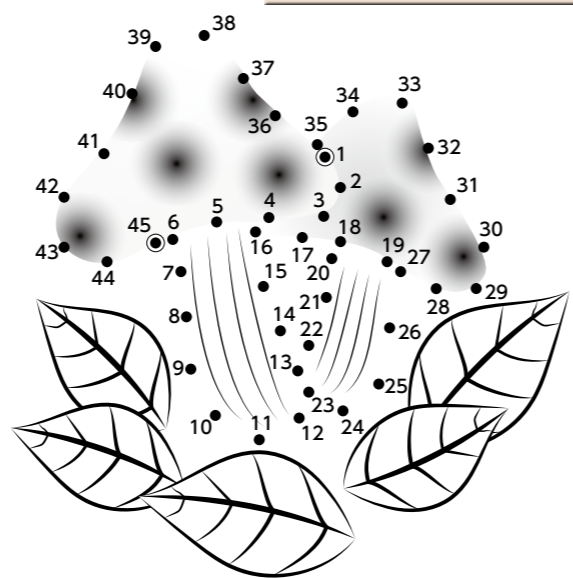
10月							11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
—	—	—	—	—	1	2	—	1	2	3	4	5	6
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30	—	—	—	—
31	—	—	—	—	—	—	■:和田区民集会所 ■:高円寺北区民集会所						

### 子ども大人も楽しめる脳トレ

### 点むすびパズル

落(お)ち葉(ば)の中(なか)に何(なに)かが見(み)えるよ。なんだろう? 1から順(じゅん)に線(せん)でつないでいくと、何(なに)が出てくるかな?

★ヒント:シイタケなどの仲間(なかま)は一年中(いちねんじゅう)食(た)べられるけれど、秋(あき)になると登場(とうじょう)するマツタケは○○○の王様(おうさま)だよ。



ふれあい



Facebook  
はじめました。

高円寺地域区民センター協議会

検索

## 地域を歩 く 杉並区指定登録文化財 杉並能楽堂

和田1丁目の住宅街に建つ杉並能楽堂。その中に、東京でも2番目に古い歴史をもつ能舞台があります。この能舞台は、狂言方の大蔵流山本東次郎家によって代々守られてきました。

明治43年(1910年)に文京区本郷に見所付能舞台として建てられ、関東大震災後の昭和4年(1929年)に現在の場所に移築再建されました。太平洋戦争時の空襲でも焼失を免れ、今も現役の能舞台として、また地域の文化財として大切にされています。

能楽堂という建物の中にありながら、能舞台には屋根があるのはなぜでしょう。これは、能・狂言が野外で演じ

られていたからです。戦国武将の映画やドラマで能が演じられる場面がありますが、能舞台と見所(客席)が別棟であることがわかります。明治以後、能舞台と見所が屋内におさまる形で能楽堂となりました。杉並能楽堂の舞台と見所は、江戸時代の姿をとどめる貴重な建築です。舞台正面の鏡板に描かれるお松や豊敷きの見所に、江戸から連なる歴史が感じられます。



杉並能楽堂の正門



豊敷きの見所と能舞台

また、能舞台には見えないところに工夫があります。演者が舞台上で足を踏んで拍子を打ちますが、舞台の床下に大きなやきもの甕が据えられ、その空洞に共鳴して音響効果を高めているのです。桃山時代の能舞台にもみられる工夫です。杉並能楽堂の舞台の下にも甕が8つ置かれているそうです。

当能楽堂では定期的に狂言の公演を催しており、狂言の鑑賞とともに歴史ある能舞台を見ることができます。興味があれば、公演を観に行ってみてはいかがでしょうか。

### 地元杉並能楽堂で観る狂言 (長)

講座案内

地元和田にある杉並能楽堂で狂言(二人袴、附子)を楽しみませんか。また、大蔵流狂言方人間国宝の山本東次郎様のお話コーナーも企画しています。

★開催日:10月15日(金) ★時 間:14時~16時  
★講 師:大蔵流狂言山本会 ★定 員:60名(抽選)  
★参加費:1,500円  
★申込方法:往復はがき、または当協議会ホームページから。締切は9月30日(木)



\* (長):75歳以上の方は長寿応援ポイントの対象となります。

# どこのこや!

## 生きてる高円寺愛!

### 地域情報

緊急事態宣言の下、お店でお酒が飲めなくなったことで盛んになった「外呑み」。高円寺駅前ロータリーも毎夜、溜り場・しゃべり場に。それによって出たゴミを片付けるボランティアのご存知ですか。

毎週火曜と金曜、早朝6時過ぎ、高円寺北二丁目の石井<sup>ただし</sup>さんと高嶋 要さんが清掃を始める。ロータリーにゴミが目立ち始め、これではいけないと週2回の清掃を始めてもう7、8年になる。雨の日にも清掃するのですかと尋ねると「前の晩、晴れていればゴミは出るから雨天中止とはいかない。雨ニモマケズだよ」と明るく答えてくれます。

7時に、JTの藤田さん・天貝さんが合流。職業柄、吸い殻のポイ捨ては気になるし、酒缶のゴミも増えていると聞いて4月から参加。現在、月曜から金曜の週5日活動している。



石井さん 高嶋さん 藤田さん 天貝さん

「外呑みで缶ゴミが倍増したけど、ご苦労様とか、ありがとうございますと挨拶してくれる人も増えてきている。それが一番の褒美」と全員の一致した意見。外呑みですっかりやんちゃなイメージが定着してしまった高円寺だけど、その一方でこの街のためにボランティア活動が根付いている。それが高円寺のいいところ。



## 講座案内

### 杉並区立郷土博物館見学と秋の善福寺川緑地公園散策<sup>Ⓔ</sup>

- ★開催日: 11月13日(土)雨天決行
- ★時間: 10時~11時30分
- ★場所: 杉並区立郷土博物館
- ★講師: 博物館学芸員
- ★費用: 180円
- ★定員: 30名(抽選)  
但し、ペアでの申し込みは2名連名でお願いします。
- ★申込方法: 往復はがき、または当協議会ホームページから。締切は10月28日(木)

杉並区立郷土博物館の秋の企画(棟方志功展、杉並物語)を見学し、その後紅葉の善福寺川緑地公園を気ままに散策してみませんか?

ペア(親子、夫婦、友人、カップル等)での参加も大歓迎です。

### 親子で数楽:切り折り紙

- ★開催日時: ①11月21日(日)午前11時~12時  
②11月21日(日)午後2時~3時
- ★場所: ①和田区民集会所 第2・3会議室  
②高円寺北集会所 第1・2会議室
- ★講師: 松田能文<sup>ともみ</sup>(青山学院大学 理工学部准教授)
- ★費用: 100円
- ★定員: ①午前の部/10組(20人)  
②午後の部/10組(20人) 合計20組(40人)
- ★申込方法: 往復はがき、または当協議会ホームページから。締切は10月28日(木)

折り紙を折って切って、おもしろい形を作りだそう。上手に折って、紙をはさみで一刀両断すると、あっと驚く、おもしろくて美しい形がえられます。親子一緒に数楽(数学で楽しむ)しましょう。小学生の親子ペアが対象です。

\*<sup>Ⓔ</sup>:75歳以上の方は長寿応援ポイントの対象となります。

※開催日等詳細は決定次第ホームページに掲載いたします。また、中止や延期になる場合もあります。

## これからのイベント&講座

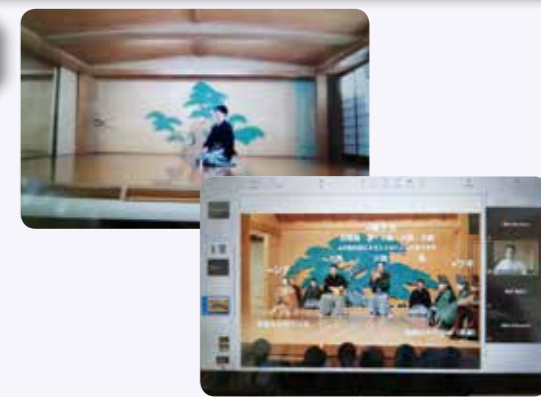
開催月	イベント・講座名	開催日	申込締切日	詳細
10月	狂言	10月15日(金)	9月30日(木)	地元杉並能楽堂で観る狂言
11月	秋の散策	11月13日(土)	10月28日(木)	郷土区博物館見学と善福寺川緑地公園散策
	親子で数学を楽しもう	11月21日(日)	10月28日(木)	親子で数楽:切り折り紙
12月	あわてんぼうのクリスマス会	未定	未定	—
	神社・寺巡り	未定	未定	—
1月	健康講演会	未定	未定	—
2月	こどもフェア	未定	未定	—
	寄席	未定	未定	—
3月	防災講演会	未定	未定	—

## 講座報告

### はじめて知る・見る・体験する能楽

- ★開催日: 6月17日、24日・7月8日、15日(木曜全4回)
- ★時間: 13時30分~15時
- ★場所: 和田区民集会所からのリモート講座

コロナ禍を配慮しての「Zoomを利用したリモート講座」でしたが、能の基礎知識に関する講義、有名な「謡」の実演とその体験学習等、盛りだくさんな全4回の能楽講座でした。受講者の質問にも丁寧にお答え頂き、皆様(延受講者数38名)に好評でした。



### 樹木医とおもしろ樹木を探そう

- ★開催日: 7月25日(日)
  - ★時間: 10時~12時
  - ★場所: 善福寺川緑地公園
- 木陰を選んで樹木を探索するなど、熱中症対策にも配慮し、楽しく有意義な2時間の講座でした。  
樹液が紫外光に反応し青色の発光をする実験から始まり、木の枝や葉の匂いや葉の形状の違いから木を区別する方法等を学ぶことができました。  
今まで知らなかった知識を得て、樹木(自然)の奥深さを再認識させられた日でした。



### ポールウォーキングの健康講座

- ★開催予定日: 7月1日、7月8日(木)全2回、(予備日: 7月15日(木))
- ★時間: 9時30分~11時30分

「ポールを使って正しい姿勢で歩きますか?(ポールウォーキングの健康講座)」は、雨天のため全日程中止となりました。

## 歳事記 七五三

11月15日に、三歳と五歳の男児、三歳と七歳の女児を祝う行事です。当日は着飾った子が千歳飴を持ち、祖父母、両親などと産土神に詣でて成長を感謝し、守護を願います。

江戸時代中期に、本来別々の行事であった、三歳女児の「髪置」、五歳男児の「袴着」、七歳女児の「帯解」が関連付けられてひとつになったものです。

七・五・三に固定したのは奇数を縁起がよいとする中国思想に基づくもので、また11月15日というのは、11月が秋の実りを産土神に感謝する月であるとともに、15日は陰暦では必ず満月に当たることになっています。

七五三が広まった背景には「七つ子祝い」が深く関係していると言われています。昔は幼児の死亡率が高く、子どもが七歳を迎えるのはひとつの節目であり、親にとっては大変喜ばしいことだったのです。

今日一般社会に広く浸透していますが、仕事や学校などの都合で、11月15日に近い土曜日や日曜日を利用する家庭も多くなっているようです。

子どもの成長を願い、喜ぶ親の心はいつの時代も変わりはありません。



★こたえは「キノコ」でした。低(てい)カロリーで食物繊維(しょくもつせんい)が豊富(ほうふ)。ビタミン類(るい)も豊富(ほうふ)な野菜(やさい)だね。